第５講　金融

１　通貨

日本の円，アメリカのドル，EU のユーロ，イギリスのポンド，ロシアのルーブル，中国の人民元，韓国のウォンのように，流通している**貨幣**。

①通貨の４つの機能

A　**価値尺度**（しゃくど）

B　**価値貯蔵**

C　**交換手段**

D　支払手段→厳密には交換手段に含まれる

②通貨の種類

A　**現金通貨**

中央銀行が発行する紙幣〔銀行券〕と，政府が発行する鋳造（ちゅうぞう）貨幣〔硬貨（こうか）〕。

※日本の紙幣は**日本銀行券**，硬貨は補助貨幣という。

B　**預金通貨〔要求払い預金〕**

普通預金や**当座預金**。

C　準通貨

定期預金。解約することにより通貨への転換が可能。

D　電子マネー

③日本の通貨制度

A　**金本位制度**（1897 年〜）

正貨(せいか)である金を通貨の価値の基準（＝本位貨幣）とする通貨制度。日本はそれ以前は銀本位制度。

あ　一定量の正貨と交換できる**兌換(だかん)紙幣**を発行

い　**通貨発行量が中央銀行の金保有量によって制限される**

う　**インフレが発生しにくい**が景気調整もしにくい

え　国際的な固定為替(かわせ)相場制が成立

B　**管理通貨制度**（1932 年〜，制度化は 42 年）

政府や中央銀行が発行量を管理する通貨制度。

あ　正貨と交換できない**不換(ふかん)紙幣**を発行

い　通貨発行量が中央銀行の金保有量によって制限されない

う　**インフレーションが発生しやすい**が景気調整もしやすい

え　国際的な変動為替相場制が成立

④マネーストック→ 2008 年まではマネーサプライとよんだ

家計や企業（金融機関を除く）という民間の経済主体や地方公共団体が保有している**通貨量**。通貨量の増加や減少は，経済に多大な影響を及ぼす。

A　Ｍ１

現金通貨＋預金通貨

B　**Ｍ３**

現金通貨＋預金通貨＋準通貨（定期性預金など）＋ CD（譲渡性(じょうとせい)預金）

C　Ｍ２

Ｍ３からゆうちょ銀行などの定期貯金などを除いたもの。

D　広義流動性

Ｍ３に投資信託などを加えたもの。

２　金融→家計・企業・政府という経済主体の間で資金を融通（ゆうずう）し合うこと

①企業の資金調達

企業が必要な資金を前もって自ら蓄積（ちくせき）しておく自己金融は，経営規模の拡大をめざすのであれば，大きな制約となる。

※高度経済成長期（1955年～73年）は間接金融中心，近年は直接金融も増えている。

A　**自己金融**

あ　**内部留保**

い　減価償却（げんかしょうきゃく）積立金

B　**直接金融**

あ　**株式**

い　**社債**

C　**間接金融**

金融機関からの**借り入れ**

②代金の決済

A　現金による決済

B　**手形**による決済

当座預金を利用して，代金の後払いによる取り引きが可能となる。**為替手形**と**約束手形**がある。

※期日前の手形を，一定の利子を負担し現金に換えることを「**手形割引**」という。

※近年は，期日を切った銀行への現金振り込みによる決済が増加。

C　**小切手**による決済

当座預金を利用して，多額の現金をもち歩く労力と危険性をなくす。

３　日本の金融市場

①短期金融市場

資金の貸借（たいしゃく）が行われ，回収期間が１年未満。金融機関のみが参加する市場をとくにインターバンク市場とよぶ。

※インターバンク市場のうち，一時的な資金の過不足を調整し合う市場をコール市場とよぶ。

②長期金融市場

資金の貸借が行われ，回収期間が１年以上。

A　**株式市場**

株価は景気を反映する指標として重視され，日本では**日経平均株価**や**TOPIX〔東証株価指数〕**が代表的な例。

※**東京証券取引所〔東証〕**の他，名古屋・福岡・札幌にも証券取引所がある。

B　公社債市場〔証券市場〕

４　金融機関

①中央銀行

政府から独立し，通貨制度の中心として金融政策を担う銀行。**日本銀行**の他，アメリカの**FRB〔連邦準備制度理事会〕**・FRS〔連邦準備制度〕，EU の**ECB〔欧州中央銀行〕**などが有名。

②日本銀行→日本の中央銀行として 1882 年に設立

日銀の取引相手は政府と金融機関に限られ，一般の民間企業や個人は対象外。1998 年施行の新日本銀行法にもとづき，**総裁**１名・副総裁２名・民間から選ばれた審議委員６名を加えた９名で**日本銀行政策委員会**が組織されており，最高意思決定機関となっている。

Ａ　**発券銀行**

紙幣〔日本銀行券〕を独占的に発行する。

Ｂ　**政府の銀行**

国庫金の出納（すいとう）や国債発行事務の代行などを行う。

※税金や国債発行などで集めた資金は政府の当座預金に入る。

Ｃ　**銀行の銀行**

市中金融機関への預金業務・貸出（かしだし）〔貸付〕業務を行い，「**最後の貸し手**」の役割も果たす。また，**金融政策**を決定する。

※外国為替市場への介入は，財務省の指示で実施される。極端な円安・円高にならないよう，外貨準備を活用した外貨取り引きを行う。

③政府系金融機関

日本政策投資銀行，日本政策金融公庫など。

※ゆうちょ銀行やかんぽ生命も一般の銀行や生命保険会社とは別枠。

④民間金融機関

市中銀行の業務は，**預金業務**と**貸出〔貸付〕業務**，**為替業務**（内国為替・外国為替），**窓口販売**（証券・保険）。預金利子と貸付利子の差額や，為替業務・窓口販売の手数料が銀行の収入となる。

※大手金融機関は，３つのメガバンク（みずほ FG・三井住友 FG・三菱 UFJ FG）を中心に再編が進む。

A　普通銀行

あ　**都市銀行**

い　**地方銀行**

う　第２地方銀行

え　在日外国銀行

お　インターネット銀行

B　長期金融機関

信託銀行

C　中小企業金融機関

あ　信用金庫

い　信用組合

D　農林水産金融機関

あ　農業協同組合

い　漁業協同組合

う　農林中央金庫

E　**証券会社**

株式〔株券〕などの**有価証券の売買と仲介**，**引き受け**を行う。

F　**保険会社**

あ　生命保険会社

い　損害保険会社

G　**ノンバンク**

貸出業務のみを行う，消費者金融会社やクレジットカード会社など。

H　その他

質屋など。

⑤市中銀行の信用創造

預金と貸し出しを繰り返すことにより，当初の何倍もの預金通貨が創造できるしくみ。金融不安で預金が引き出されると，信用創造がとどこおり，不安が連鎖的に拡大する（＝信用収縮）。

※本源的預金×**支払準備率〔預金準備率〕**分の１の計算で算出できる。

5　金融政策

①金融政策とは？

日本銀行が，資金量や金利水準を適切に調整し，物価安定や景気安定をはかり，経済の持続的成長の達成を目標とする。

②具体的な金融政策

A　**公開市場操作**(そうさ)による金利政策〔**オープン・マーケット・オペレーション**〕

日本銀行が，金融市場で手形や公債などの債券を売買操作して，短期金利や通貨量を調整する政策。

※ 1994 年の金利の自由化以降，従来の公定歩合に替わり「**無担保コール翌日物金利〔コールレート〕**」が金融政策の中心金利（**政策金利**）となり，**ゼロ金利政策**や**量的緩和**(かんわ)**政策**が行われている。

あ　**売りオペレーション〔売りオペ〕→金融引き締め**

い　**買いオペレーション〔買いオペ〕→金融緩和**

B　**預金準備率〔支払準備率〕操作**

1991 年以降実施されていない。

C　**公定歩合**(ぶあい)**操作**による金利政策

1994 年に金利自由化が完了したので，現在は実施されていない。

※「公定歩合」は 2006 年に「基準割引率および基準貸付利率」と変更。

③金融政策の非対称性

一般的に好況期の「金融引き締め」に比べ不況期の「金融緩和」のほうが効果が乏(とぼ)しく，金融政策はインフレ抑制(よくせい)には有効でも，デフレ脱却にはつながらない，とされる。

６　現代の金融

①金融の自由化・国際化

1970年代に**資本の自由化**が進んだこともあり，80年代には**金融の自由化・国際化**が進んだ。グローバル・スタンダード〔世界標準〕への適合をめざし，戦後以来の**護送船団方式**をやめ，1996年から「フリー・フェア・グローバル」を掲げた**日本版金融ビッグバン**が実施され，自由化が急速に進行した。

※広義の「金融の自由化」とは，**金利の自由化・金融機関の業務枠の自由化・金融の国際化**のこと。

※異業種からの金融業界への新規参入も続いている。

②金融の信用秩序維持

1990年代以降,**自己資本比率**に対する国際規制である**BIS規制**を遵守（じゅんしゅ）するため,銀行の「貸し渋（しぶ）り」「貸しはがし」が激しくなった。また，金融庁による業務改善命令などの早期是正（ぜせい）措置や，銀行の破綻（はたん）処理などが行われている。

※ BIS＝国際決済銀行

③金融不安〔金融危機〕

1991年のバブル崩壊後，銀行やノンバンクは大量の**不良債権**を抱えた。その後も続く長期不況“失われた10年”の下（もと）で，**預金保険機構**による預金者保護の役割が高まった。**1997年**の**アジア通貨危機**の衝撃後，98年には金融監督庁，2000年には**金融庁**が設立され，金融と財政の分離が完了。また，05年には**ペイオフ**が全面解禁となった。

※ペイオフは，預金などの払い戻し保証額を元本1000万円とその利息までとする措置。

※ 2000年代に入ると，欧米の好況を背景に**投資銀行・投資ファンド**が国際的に台頭した。しかし,**2008年**には,前年からの**サブプライムローン問題**を背景に,アメリカの**リーマン・ショック**を発端とする世界的な金融危機が発生した。

第５講　確認テスト

1　ロシアの通貨は何か？

①ドル　②ポンド　③ルーブル　④ウォン

2　準通貨とされるものを選べ。

①普通預金　②当座預金　③定期預金　④株式

3　日本で金本位制度が始まったのは何時代か？

①明治時代　②大正時代　③昭和時代　④平成時代

4　次のうち，間接金融に分類されるものとは？

①減価償却積立費　②株式　③社債　④借り入れ

5　現在，証券取引所がない大都市とは？

①東京　②大阪　③名古屋　④福岡

6　日本銀行を表す用語としてふさわしくないものを選べ。

①投資銀行　②発券銀行　③政府の銀行　④銀行の銀行

7　預金と貸し出しを繰り返すことにより，当初の何倍もの預金通貨が創造できるしくみを何というか？

①価値貯蔵　②マネーストック　③ TOPIX　④信用創造

8　現在おもに行われている日本銀行の金融政策とは？

①公定歩合操作　②支払準備率操作　③公開市場操作　④手形割引

9　日本版金融ビッグバンが実施されたのは何年代か？

① 1970 年代　② 1980 年代　③ 1990 年代　④ 2000 年代

10　日本版金融ビッグバンの実施にあたり橋本龍太郎内閣が掲げたスローガンとは？

①「もたず・作らず・もち込ませず」　②「フリー・フェア・グローバル」

③「三位一体の改革」　④「戦後レジームの脱却」

11　サブプライムローン問題やリーマン・ショックを起こした国とは？

①タイ　②アメリカ　③イギリス　④ギリシャ

解答

1	③	2	③	3	①	4	④	5	②	6	①
7	④	8	③	9	③	10	②	11	②		